



だんかつら

サンちゃん。ラブラドルレトリバーの女の子、3歳。遊ぶの大好き、ハムやごはんはもっと好き。お散歩は草が生い茂った田舎道がお気に入りです。鎌倉市笛田 横田さん方

●ペットの写真募集
掲載後、その写真をカレンダーにして進呈します。
●歌壇・俳壇の投稿
ハガキ1枚に3首(句)まで。住所・氏名・☎を明記(歌壇・俳壇は作品と同じ面に)、1面題字下住所の鎌倉朝日へ。

画廊・ギャラリー

●現代美術
草間彌生・村上隆他
ギャラリー伸 244081
●ギャラリー一翠堂 223769
五光堂 魅惑の彩磁器 223769
II-藤本岳英・江里子展
12月1日〜1月28日



お知らせ

●第17回鎌倉歌壇さきがけ源実朝公顕彰歌会
12月5日12時、鎌倉生涯学習センター。第一部歌人・谷岡重紀さんの講演「乱世の歌、戦争の歌」。第二部歌会、表彰。選者は大下真さん、木村雅子さん、谷岡重紀さん、津金規雄さん。無料。事務局 FAX 66・33097

みる

- 川喜多映画記念館
映画をデザインする小津安二郎と市川崑の美学
12月12日まで。小津と市川が生きた時代や背景、画面を構成する様々な要素をデザインの視点から検証。400円。
▽関連上映 12月1日14時、4日10時半「お早よう」2・4日14時「彼岸花」各千円、小中学生500円。▽「お早よう」上映とトーク「小津映画とデザイン」(鈴木一誌さん)3日13時。1600円、小中学生800円。
▽かまくら世界映画週間
6〜11日ウクライナの映画を上映。1200円、小中学生600円。
【今回の企画展】映画の分類学入門―ジャンルで読み解くハリウッド
12月18日〜3月12日。200円、小中学生100円。
▽北条氏展 vol.4
北条義時の子どもたち
12月21日まで鎌倉国宝館。北条氏が創建した建長寺や円覚寺の禅宗寺院の美術品など。700円。☎22・0753
▽鎌倉時代を築いた一門
12月21日〜1月9日 鎌倉彫21人展
12月5〜11日鎌倉彫会館。伝統を継承しながら新しい表現を追い続ける令和の時代に生きる21人の作家の作品を展示。無料。☎25・1500
▽人権作文表彰式&映画「コータ あいのつた」
12月9日17時、逗子文化プラザ。全国中学生人権作文コンテスト入賞者の表彰と朗読。18時、映画上映。無料。要申込。逗子市教育委員会 ☎04

美術館・文学館めぐり

Table with 4 columns: Museum/Library Name, Address, Exhibition Title, Dates and Fees. Includes entries like 県立近代美術館 鎌倉, 沖 潤子 さらけでのもの, 刺繍用いて作品を制作する沖潤子の美術館初個展, etc.

まなぶ

▽中世都市鎌倉の黎明
前期12月28日まで、後期1月11日〜3月11日 鎌倉歴史文化交流館。北条

冬を彩るイルミネーション

- 鎌倉駅東口イルミネーション
12月1日〜1月31日、16〜22時。鎌倉駅東口ロータリーから若宮大路まで。鎌倉表参道商店会
▽長谷寺紅葉ライトアップ
〜12月12日、日没〜19時。拝観料400円。長谷寺 ☎22・6300
▽大船フラワーセンター 夜間ライトアップ
12月17日20時閉園、18日19時閉園。園内各所。入園料400円 ☎46・2188
▽湘南江ノ島駅イルミネーション
〜2月28日、終日。湘南江ノ島の島駅館内。湘南モノレール ☎45・3181
▽湘南の宝石 (江の島島内各所。シーキャンドル、サムエル・コッキング苑、岩屋は入場料別)
〜1月6日、平日17時〜20時半。1月7日〜2月28日、平日17時半〜20時半。土日祝日・12月23〜30日、17〜21時。☎0466・25・3525
▽えのすい・ジュエリウム 泡の小部屋
〜2月28日、開館〜21時。新江ノ島水族館 ☎0466・29・9960
▽テラスモール湘南・terracemall shonan Xmas illumination 2022 (JR 辻堂駅)
〜12月25日、17〜23時。☎0466・38・1000

さんか

【玉縄学習センター】
A初春・江戸歌舞伎と市川團十郎 1月13・20日13時半、全2回。初代市川團十郎から江戸歌舞伎の魅力に迫る。B朗読の世界―豊かな表現をめざそう 1月17・24・31日13時、全3回。各無料。岡本2-16-3。A12月22日、B1月5日15時。無料。小町1-10-5。1月10日必着。☎25・20300
【深沢学習センター】
ピアノ、フルート、ファゴットの名曲を聴く 1月15日13時半。無料。常盤1-1-3。1月4日必着。☎48・0023
【腰越学習センター】
ミヤンマーの世界遺産―バガンの仏塔群 1月22日13時半。無料。腰越8-64。1月12日必着。☎33・0712
▽コンサート12月4日開催

市民団体の交流や市民の市民活動に参加する機会を作る目的で開催。このまちでこんなことができたらいいな「このまちをもっと住みやすくしたい」などの想いを共有する。12月3日10〜15時、鎌倉中央公園。絵本の読み聞かせやネイチャーゲーム、自然観察、手作りの雑貨・食品・衣類などの販売。12月10・11日10〜16時、鎌倉生涯学習センター。活動紹介のパネル展示や物販、SDGsフォトコンテスト表彰式(11時)、ワークショップ、人権・環境などをテーマにしたフォーラムなど。鎌倉市市民活動センター ☎60・4555

鎌倉朝日歌壇

木村 雅子 選

お兄ちゃんをお迎えに来た乳母車ランドセルが困み赤ちゃんあやす
赤ちゃんは小学生達の興味の対象。生き生きとした情景。息絶える一瞬鎌倉を上げたるや夕べの光受ける蟻の情。
亡骸から蟻の最後の誇りを敵かに感じ取った作者。参加せし日帰り県民割ツアー土産はあまたの地域クローン。
使い切れずクローンが土産とは。諸語の効いた歌。二の腕も背中も震はせて指先は生むシヨパンの調べ。
乳母車の固定の紐を結び終えイヤホーンのもつほどきいるママ
雲の波月浮かべたり沈めたり夜道の明かり点滅させる
叢雲の隙間にもれる秋の陽は定規をあてて射しこんでく
杖と傘つぎて葉々散るノルディック歩行に薔薇の小径を
鎌倉により良く似合う雲水の乱れぬ足並み雁行の静
草紅葉に負蝗虫をけちらして夕日のなかを予らはずはく
入院中の友とメールを交わす夜からすりすり一つ枯葉の中に
材木座 有野裕美子

鎌倉朝日俳壇

星野 高士 選

全走り根に溜まる落葉や夕日色 大船 添田 洋子
写生句の奥深さをしみじみと感じた。特に下五の色を出したことによって平凡ではなくなった
(地)秋深し山鳩の声ふつと止み 逗子市 塩谷あい子
秋深しの季節は内容が何でもよくなるので難しい。鳴いていた山鳩と泣きやんだ山鳩をうまく重ねていた。
(今)立冬や朝茶は熱くたつぷりと 植木 風見 玲子
四季の初めに必ずあるのが、立冬、立春、立夏。この句はやはり立冬が一番である。
何祝ふ今日は山盛り栗ごはん 腰越 松原 薫
何を祝ったかわからないが、華やきのあるものになった。栗ごはんのよく炊けたのが伝わってきた。
塩ふって白き湯気衣被 山ノ内 高橋 仁
衣被らしてききみ出ている作品。白という色の味わいもよく写生できている。
秋色の筆重ぬく街の景 藤沢市 三浦 和子
街の景色が秋色に変わっていくのを十七字に上手くまとめた。全体的にやさしく詠めていた。
犬の背に二つ三つのあのかつち 城廻 増田 陽子
今年又木犀に逢う散歩道 吉田 健二
曼殊沙華鳴咽の墓地や震え咲く 堀原 吉田
坂のぼる人を励ます赤まんま 羽賀 一男
秋晴れや駅改札に声高し 木座 吉田
電車待つ立食蕎麦や寒夜月 岡本 鳴海 紀政
菊人形立つ夕日うけ棒立ちに 矢沢 寿美
義村の討れし呟や大根時 藤沢市 大塚喜代子
ハロウィン曾孫のしぐさ色めて 藤沢市 青木寿美子
妖精の花咲くこと若荷かな 藤沢市 黒田まもる
ぼつくりのそりそりと七五三 藤沢市 森田 順子
愛犬を連れて海釣り秋惜しむ 片瀬 中村 喬